



2007 Ishigaki BG Triathlon World Cup/  
2007 NTT JAPANCAP Series Round.1

# 大会レポート

2007年4月  
社団法人日本トライアスロン連合



<http://www.jtu.or.jp/>

# Thank for your cooperation !

オフィシャルスポンサーならびにボランティアの皆さまのご協力とご支援を頂き、  
ワールドカップ石垣島大会の成功と2007ジャパンカップシリーズの開幕を無事に迎えることができました。

この場をお借りし、皆様に心から感謝と御礼を申し上げます。

今回、皆さまのご協力によって開催した『2007 Ishigaki BG Triathlon World Cup/2007 Japancup Series Rd.1』の大会レポート  
を次頁よりご紹介申し上げます。

2007年4月 / 社団法人日本トライアスロン連合



**開催日**

2007年(平成19年)4月15日(日曜日)

**開催地**

沖縄県石垣市

**競技会場**

- 1) スイム : 登野城漁港内
- 2) バイク : 登野城漁港～石垣市内～登野城漁港
- 3) ラン : 登野城漁港～石垣市内～登野城漁港

**競技内容**

- [ワールドカップ部門]
- 1) スイム/1.5km(2週回)
  - 2) バイク/40.0km(7週回)
  - 3) ラン/10.0km(3週回)

- [一般部門]
- 1) スイム/1.5km(2週回) ※60分
  - 2) バイク/40.0km(1週回) ※120分
  - 3) ラン/10.0km(1週回) ※75分

**競技規則**

- ・国際トライアスロン連合(ITU)ルールおよびワールドカップルール適用
- ・日本トライアスロン連合(JTU)競技運営規則およびローカルルール適用

**出場選手**

[ワールドカップ] 合計148名(競技出場者のみ)

- ・国際トライアスロン連合推薦優秀選手 78名
- ・日本トライアスロン連合推薦優秀選手 77名

[一般部門] 合計1,401名(エントリー)

- ・A組 807名
- ・B組 198チーム594名(1チーム3名によるリレー方式)

**公認**

国際トライアスロン連合(ITU)  
2007 Ishigaki BG Triathlon World Cup

**主催**

「2007 Ishigaki BG Triathlon World Cup &amp; 2007石垣島トライアスロン大会」組織委員会

[主催団体]

- ・石垣市 ・社団法人日本トライアスロン連合(JTU)
- ・沖縄テレビ放送 ・日刊スポーツ新聞社 ・琉球新報社

**主管**

「2007 Ishigaki BG Triathlon World Cup &amp; 2007石垣島トライアスロン大会」実行委員会

[主催団体]

- 石垣市/石垣市教育委員会/
- 社団法人日本トライアスロン連合(JTU)/
- 社団法人石垣市観光協会/石垣市体育協会/
- 沖縄テレビ放送/日刊スポーツ新聞社/琉球新報社

**後援**

内閣府/沖縄県/財団法人日本オリンピック委員会/  
財団法人日本体育協会/沖縄県議会/  
沖縄県教育委員会/財団法人沖縄県体育協会/  
財団法人沖縄観光コンベンションビューロー/  
NHK沖縄放送局/石垣ケーブルテレビ/  
八重山毎日新聞社/八重山日報社/  
沖縄パシフィックプレス社/沖縄観光速報社/  
観光情報事業部/株式会社ラジオ沖縄/  
福岡オーストラリア領事館

**特別支援**

沖縄県八重山警察署・石垣会場本部

**特別協賛**

NTT西日本

**特別協力**

沖縄ツーリスト/マルチスポーツ・インターナショナル/  
文化総合研究所

**協力**

180の各種団体・島内外事業

**オフィシャルエアライン**

日本航空/日本トランスオーシャン航空

**協賛**

NTT東日本/キョーリン製薬/アリーナ/アシックス/  
太平エンジニアリング/エクスト/オルカ/  
オリオンビール/沖縄コカ・コーラボトリング/りゅうせき/  
沖縄電力/サタケ/石垣の塩



# 2007 Ishigaki BG Triathlon World Cup 大会公式スケジュール NO.1

2007年4月13日(金)～14日(土)



**g** Ishigaki  
triathlon  
World Cup

## Fri.13 April

09:00～20:00 ITUルームオープン  
[ホテルミヤヒラ／2F 梯子の間]



09:00～12:00 スイムトレーニング  
[中央運動公園／屋外プール]



09:00～17:00 メカニックサービス  
[八重山警察署前]



12:00～12:30 ITU記者会見  
[大濱記念館／2F メディアルーム]



15:00～17:00 メディア登録  
[大濱記念館／2F メディアルーム]



16:00～17:00 選手登録  
[ホテルミヤヒラ／2F 梯子の間]



17:00～18:00 競技説明会  
[ホテルミヤヒラ／2F 梯子の間]



18:30～20:00 ウェルカムパーティー  
[ホテル日航／八重山]



## Sat.14 April

09:00～20:00 ITUルームオープン  
[ホテルミヤヒラ／2F 梯子の間]



09:00～12:00 スイムトレーニング  
[中央運動公園／屋外プール]



09:00～17:00 メカニックサービス  
[八重山警察署前]



15:00～17:00 メディア登録  
[大濱記念館／2F メディアルーム]



15:00～17:00  
公式スイムトレーニング

[大濱記念館／2F メディアルーム]



15:00～17:00  
記者会見  
(日本ナショナルチーム)／  
メディア説明会

[大濱記念館／2F メディアルーム]



# 2007 Ishigaki BG Triathlon World Cup 大会公式スケジュール NO.2

2007年4月15日(日)



## Sun. 15 April

**09:00~20:00 ITUルームオープン**  
[ホテルミヤヒラ/2F 梯子の間]



**09:00~13:00 メディア登録**  
[大濱記念館/2F メディアルーム]



**11:00~16:00 メカニックサービス**  
[登野城漁港/選手ラウンジ]



**11:30~12:30  
選手当日受付(女子)**

[登野城漁港/選手ラウンジ]



**12:50~12:55  
スタートセレモニー**  
[登野城漁港/スタート地点]



**13:00~15:15  
コンペティション(女子)**  
[登野城漁港/レースコース]



**14:15~15:15  
選手当日受付(男子)**

[登野城漁港/選手ラウンジ]



**13:00~15:15  
コンペティション(男子)**  
[登野城漁港/レースコース]



**17:45~18:00  
表彰式**  
[登野城漁港/表彰ステージ]



**18:00~18:30 記者会見(取材)**  
[登野城漁港/表彰ステージ]



**19:00~21:00 交流パーティ**  
[屋外体育館]



# 2007年シーズン開幕。

## 北京へのカウントダウンは、石垣島からスタート！

ワールドカップ開催12年目となる石垣島に、過去最多となる33カ国149名の世界のトップアスリートたちが集結した。

北京へのカウントダウンとなる2007年。シーズンの到来を待ちこがれていた選手達の意気込み、熱い想いに注目！



### 日本代表出場選手



**上田 藍**  
シャグリー・グリーンタワー・稲毛インター



**庭田 清美**  
アシックス・ザバス



**中西 真知子**  
NTT東日本・NTT西日本



**高木 美里**  
湘南ベルマーレ



**古谷 あかね**  
トヨタ車体



**関根 明子**  
NTT東日本・NTT西日本



**田中 敬子**  
NTT東日本・NTT西日本・スカイタワー58



**大松 沙央里**  
トヨタ車体



**山田 寛豪**  
チームテイケイ



**山本 良介**  
トヨタ車体



**山本 淳一**  
K's-Y・グリーンタワー・稲毛インター



**西内 洋行**  
西京味噌



**細田 雄一**  
ウイダー



**杉本 宏樹**  
チームテイケイ



**高濱 邦晃**  
日本食研



**福井 英郎**  
トヨタ車体

### 歴代チャンピオン

年	女子	男子
1996	エマ・カーニー(AUS)	マイルス・スチュワート(AUS)
1997	エマ・カーニー(AUS)	クリス・マコーマック(AUS)
1998	エマ・カーニー(AUS)	グレッグ・ウェルチ(AUS)
1999	ロレッタ・ハロップ(AUS)	グレッグ・ウェルチ(AUS)
2000	リナ・ヒル(NZL)	カートニー・アトキンソン(AUS)
2001	ロレッタ・ハロップ(AUS)	イワン・ラーニャ(ESP)
2002	バーバラ・リンクイスト(USA)	ピーター・ロバートソン(AUS)
2003	バーバラ・リンクイスト(USA)	グレッグ・ベネット(AUS)
2004	マキシム・シーア(AUS)	ベン・ドカティ(NZL)
2005	サマンサ・ワリナー(NZL)	カートニー・アトキンソン(AUS)

### 2006 Result

1	デビー・ターナー(NZL)	1:58:34
2	ミシェル・デイロン(GBR)	1:58:36
3	サマンサ・ワリナー(NZL)	1:58:50
7	庭田 清美(アシックス・ザバス)	1:59:53
9	中西 真知子(NTT東日本・NTT西日本)	2:00:26
12	忽那 静香(日東紅茶・TEAM KEN'S・A&A)	2:02:17
1	カートニー・アトキンソン(AUS)	1:48:03
2	ハンター・ケンパー(USA)	1:48:04
3	アンディ・ポッツ(USA)	1:48:11
7	山田 寛豪(チームテイケイ)	1:49:36
11	山本 良介(トヨタ車体)	1:50:25
18	細田 雄一(Weider・Speedo)	1:51:56



# なぜ、石垣島大会に世界のトップアスリートが数多く集まる？ 石垣島の魅力、その一部をご紹介します。

## 石垣島の魅力①

豊かな自然、色とりどりの花々。  
石垣島には、アスリートの心をなごませてくれる環境が整っています。



スイムコースである登野城漁港の海の色。



バイクコースの沿道には色とりどりの花々が。(八重山商業高校前)



石垣島を代表する石の塀で囲まれた平屋建住居。

この時季ハイビスカスが満開に。

## 石垣島の魅力②

市民と石垣島大会の参加者からのあたたかい応援。  
沿道では声援が耐えることはありません。



730交差点では、地元八重山商業高校の野球部員が応援にかけつけてくれました。



登野城漁港スイムエリア



## 石垣島の魅力③

グルメ・アイランド「石垣」。海の幸と山の幸を使った  
郷土料理がふんだんに楽しめます。



## 石垣島の魅力④

海と山、周囲の島々。自然に囲まれた石垣島は、  
大会の後の観光も楽しみのひとつです。



平久保崎灯台



米原ビーチとヤヤマヤシ群落



底地ビーチ



宮良殿内

「石垣島ねっと」<http://www.isigakizima.net/>





Fri. 13. April

12:00-12:30

ITU記者会見

大濱記念館 2F

Ishigaki BG Triathlon World Cup



## 世界33カ国から150名を超えるトップアスリートが参加

4月15日(日)に開催されるNTTトライアスロンジャパンカップ・ITUワールドカップ石垣島大会に先立ち、沖縄県石垣市の大濱信泉記念館で13日(金)、有力選手の記者発表が行われた。司会はITUメディアのバリー・シェプレイ氏。参加した選手は、2004アテネ・オリンピック競技会の女子金メダリストであるケイト・アレン(オーストラリア)、過去3回今大会を制しているカートニー・アトキンソン(オーストラリア)、日本ナショナルチームからは、若手の上田藍(シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター)と田山寛豪(チームテイケイ)の二人が参加。



アテネ・オリンピック以後、約2年間トライアスロン競技から離れていたアレンは、その間、アイアンマンレースに参戦していたという。その理由を「アテネの前から決めていたこと。ただ今年は北京オリンピックの代表の座を獲得するために、トライアスロンに戻ってきた」と話した。また前回の覇者であり、過去3回、石垣島大会を制しているアトキンソンは、「昨年この大会のスイムで結婚指輪をなくしてしまったのだが、それが逆に幸運を招いているのかもしれない」と言い、今年も4回目の王座を目指す。その後、出席した4選手全員へ「もし、自分が今大会に参加していなかったら、誰が優勝すると予想するか」という質問に、田山はアトキンソンの名をあげ、アトキンソンは同郷のクレイグ・ウォルトン(オーストラリア)の名をあげた。上田とアレンはそれぞれ、エマ・スノーシル(オーストラリア)が優勝すると予想した。

なかでも女子の注目選手は上田、アレンの両選手が「強敵」としたスノーシル、さらにバネッサ・フェルナンデス(ポルトガル)やアナベル・ラックスフォード(オーストラリア)などのワールドカップの常連たち。男子は現在ワールドランキング1位のブラッド・カーフェルト(オーストラリア)や、クリス・ゲメル、ベバン・ドカティ(ともにニュージーランド)といった南半球勢からも目が離せない。



アテネオリンピック金メダリストのケイト・アレン(AUS)



昨年の石垣島大会の優勝者 カートニー・アトキンソン(AUS)



上田藍(シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター)



田山寛豪(チームテイケイ)

# Fri. 13. April

## 16:00-18:00

### コーチミーティング 選手登録・競技説明会

ホテルミヤヒラ / 2F 梯子の間



16:00~16:30 コーチミーティング



16:00~17:00 選手登録

33カ国153名の選手が登録



17:00~18:00 競技説明会

エリート男子80名・エリート女子73名が競技説明会に参加



Fri. 13. April  
18:30-20:00

# ウェルカムパーティ

ホテル日航／八重山  
主催：石垣市



沖縄県石垣市 大濱長照市長



国際トライアスロン連合(ITU)  
レス・マクナルド会長



# Sat.14.April

## トレーニング風景

09:00～12:00 スイムトレーニング  
中央運動公園／屋外プール

15:00～15:45 公式スイムトレーニング  
登野城漁港／スイムコース

09:00～12:00 中央運動公園

中央運動公園内にある屋外プールで練習する選手



15:00～15:45 登野城漁港

大会の前日、実際のスイムスタートエリアにおいて公式スイムトレーニングが行われた



# Sat.14.April

## 記者会見／メディア説明会 No.1

16:00～17:00 日本ナショナルチーム記者会見  
大濱記念館 2F

17:00～17:30 メディア説明会  
大濱記念館 2F



約100名のメディアが会場に集まり、  
2007日本ナショナルチームおよびワールドカップ石垣島大会の記者会見を開催。

記者会見では、日本代表選手一人一人が、ワールドカップおよび北京五輪の意気込みと抱負を語った。



左より、大会の特別協賛社であるNTT西日本の松本順一総務部広報室広報室長／飯島JTU強化本部長代理／山根JTU強化本部長代理



司会は、山本光宏JTU事業広報委員会副委員長。自身も、数々の大会で優勝し、20年以上のキャリアを持つ、トライアスリートである。



NTT西日本の松本順一総務部広報室広報室長より、日本ナショナルチームへの期待と希望、メディア各社への挨拶の言葉をいただく。

Sat.14.April

記者会見／メディア説明会  
No.216:00～17:00 日本ナショナルチーム記者会見  
大濱記念館 2F17:00～17:30 メディア説明会  
大濱記念館 2Fカメラマンのリクエストに、  
笑顔でこたえる  
日本ナショナルチーム。

左より、田山寛豪(チームテイケイ)、古谷あかね(トヨタ車体)、庭田清美(アシックス・ザバス)、上田藍(シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター)、中西真知子(NTT東日本・NTT西日本)、関根明子(NTT東日本・NTT西日本)、高木美里(湘南ベルマーレ)、山本良介(トヨタ車体)。

現地点における自分の力を  
確認したい

来年の北京オリンピックを目標としている選手が大勢いるので、今回の大会では皆、気持ちが高まっていると思う。そのなかで、いまの自分がどこまで勝負できるかを確認したい。自分の力不足を感じることもあるかもしれないが、それも成長へつなげたい。

## 上田 藍

(シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター)

石垣島の応援を  
自分のエネルギーに変える

今年も自分のパフォーマンスと実力を高めて、上を見て、前を見て、努力をしていだけ。明日の大会では直感を大事にして、全力で臨みたい。その結果が成績につながると思う。石垣島の方々の応援を自分のエネルギーに変えて、レースを進めていきたい。

## 庭田 清美

(アシックス・ザバス)

一戦一戦を確実に  
北京につなげていきたい

今年、ナショナルチームとして出場する一戦一戦で、北京につなげられるような勝負をしていきたいと思う。そのためには最後まであきらめず、粘りのあるレース展開を目指したい。常に100%の力を出し切れるよう、まずは明日のレースを頑張りたい。

## 田山 寛豪

(チームテイケイ)

目標は、日本人初の  
ワールドカップ優勝

今年は2戦目なのに、なぜか島に来る3日くらい前から緊張が止まらなかった。だけど今日、ようやく落ち着くことができたし、石垣島大会は大好きなので積極的なレース展開をしていきたいと思う。今シーズンの大きな目標は、日本人初のワールドカップ優勝。

## 関根 明子

(NTT東日本・NTT西日本)

自分らしい戦いで、  
常に挑戦しつづけたい

北京の1年前ということもあり、今年のワールドカップには毎大会、世界中から数多くの強豪選手が出場することになると思う。そのなかで自分らしい戦いができるように目指す。一つひとつ一歩一歩、常に挑戦していき、北京につながるレースを重ねていきたい。

## 中西 真知子

(NTT東日本・NTT西日本)



2007 Ishigaki BG Triathlon World Cup  
2007 Japan Cup series round 1

サザンゲートブリッジから見た大会会場(登野城漁港)

Sun.15.April



# Sun.15.April

## 08:00-12:30

### トライアスロン石垣島大会

過去最多 約1,400名の選手が、  
石垣島でトライアスロン大会に挑んだ。  
レースは大雨と強風に見舞われたが、  
A組685名の選手・B組182チームが見事完走した。





# Sun.15.April

## 13:10

### ワールドカップ女子 スタート

ワールドカップ開催12年目の石垣島に、  
過去最多70名の選手がスタート地点にたつた。



スタート前選手ラウンジにて  
庭田清美(アシックス・ザバス)



スタート地点に向かう関根明子  
(NTT東日本・NTT西日本)



スタート地点立つ上田藍  
(シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター)



13:10  
ITUテクニカルディレクター鈴木貴里代氏の合図でスタート

# Sun.15.April

## ワールドカップ女子 スイム→トランジッション

スイムは、  
登野城漁港750mを2周回、合計1.5kmの距離を泳ぐ。

4位でスイムを終了した古谷あかねが日本女子トップ。  
1位のサラ・マクラートイ(USA)との差はわずか11秒。  
続いて、中西真知子が1分05秒、庭田清美が1分13秒  
遅れでスイムを終える。  
昨年の覇者デビー・ターナー(NZL)は現時点で20位。



# Sun.15.April

## ワールドカップ女子 バイク→トランジション

バイクは、サザンゲートブリッジから石垣市街を6周回、  
合計40kmのコースを走る。

1stLAP(6.7km)では、日本の古谷あかねがラップタイム  
トップで通過。その後徐々にタイムを落とすも、かろうじて  
トップ集団に食い込み、日本女子トップの19位となる。  
続き、第2集団の高木が26位、庭田が27位でトランジッ  
ションを通過した。



# Sun.15.April

## ワールドカップ女子 ラン→フィニッシュ

ランは合計10km、登野城漁港、サザンゲートブリッジ、石垣市街を3周回走る。

ランに入ると、ムールラバ大会の優勝者エマ・スノーシル(AUS)、ワールドカップ13勝のパネッサ・フェルナンデス(POR)、昨年度のこの大会の覇者デビー・ターナー(NZL)が猛追し3周回目からはこの3名でデッドヒートが繰り広げられた。

日本の庭田清美、関根明子、上田藍も、ランで良く追いあげ、着実に順位を上げたが、ついにトップ集団には追いつかなかった。

結果、1位 パネッサフェルナンデス(ポルトガル)、2位 エマ・スノーシル(AUS)、3位 デビー・ターナー(NZL)。日本女子トップは、14位の庭田清美(アシックス・ザバス)。



# Sun.15.April

## 応援する人

大会会場と沿道につめかけてくれた  
たくさんの応援者のみなさん。

観戦客数：30,000名



Sun.15.April

15:55

# ワールドカップ男子 スタート

ワールドカップ開催12年目の石垣島。女子と同じく、過去最多となる78名の選手がスタート地点にたつた。



# Sun.15.April

## ワールドカップ男子 スイム→トランジッション

クレイグ・ウォルトン(AUS)、マルコ・アルベルト(EST)、  
 昨年の覇者カートニー・アトキンソン(AUS)のがトップ3  
 に。日本選手は、田山寛豪がトップと14秒差で8位、山  
 本良介が14位、続き西内洋行が15位でゲートをくぐり、  
 トランジッションエリアに向かった。



# Sun.15.April

## ワールドカップ男子 バイク→ランジッション

スイムトップ3のクレイグ・ウォルトン(AUS)、マルコ・アルベルト(EST)、カートニー・アトキンソン(AUS)でバイクの第1集団が形成された。

このトップ集団はバイク最終周回まで崩れることなく続いた。日本選手は第2集団に田山寛豪(チームテイケイ)、山本良介(トヨタ車体)が入ってあとを追うが、第1集団と第2集団の差はなかなか縮まらなかった。





# Sun.15.April

## ワールドカップ男子 ラン→フィニッシュ

ランに入るとアトキンソン(AUS)がほかの2選手から飛び出し、独走態勢に突入。

逆にアルベルトとウォルトンは後続の選手に抜かれ、順位を落としていった。2周回目に入るとアトキンソンがリードを広げ、結局そのままフィニッシュして二連覇を達成した。

「粘りのあるレースをしたい」と語っていた田山は、フィニッシュ直前まで全力で走り切り、日本選手最高位の12位でフィニッシュした。山本も田山を追って14位と健闘。

トップ3は以下の通り。

1位 カートニー・アトキンソン(AUS)、2位 ベバン・ドカティ(NZL)、3位 クリス・ドメル(NZL)。



2007 Ishigaki BG Triathlon World Cup  
2007 Japan Cup series Round.1

# 日本人出場選手リザルト



2:07:24 / 14位でゴールをした後、倒れ込む庭田清美。  
「レースでは自分のできる限りのことはしたけれど、順位には満足していない。スイムで前の集団にいないと勝負には入れないと痛感した。今日の私集団は音、人任せで、協力し合おうとしない。北京を目指すためには、積極的に前を追わなくてはならないのに。」とコメント。



田山 寛豪 チームテイケイ  
1:55:34 / 12位 (2006成績 : 7/40位)



山本良介 トヨタ車体  
1:55:39 / 14位 (2006成績 : 11/40位)



庭田清美 アシックス・ザバス  
2:07:24 / 14位 (2006成績 : 7/29位)



中西真知子 NTT東日本・NTT西日本  
2:10:05 / 30位 (2006成績 : 9/29位)



西内洋行 西京味噌  
1:57:39 / 36位 (2006成績 : 17/40位)



関根明子 NTT東日本・NTT西日本  
2:07:48 / 16位 (2006成績 : 19/29位)



古谷あかね トヨタ車体  
2:10:07 / 31位 (2006成績 : 20/29位)



福井英郎 トヨタ車体  
1:58:06 / 41位



大松沙央里 トヨタ車体  
2:13:48 / 48位 (2006成績 : 21/29位)



上田藍 シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター  
2:07:55 / 18位 (2006成績 : 18/29位)



高木美里 湘南ベルマーレ  
2:10:34 / 34位 (2006成績 : 22/29位)



細田雄一 ウィダー  
1:58:54 / 45位 (2006成績 : 18/40位)



田中敬子 NTT東日本/NTT西日本/スカイタワー-58  
2:16:07 / 55位 (2006成績 : 13/29位)



山本淳一 K's-Y・グリーンタワー・稲毛インター  
2:00:50 / 57位 (2006成績 : 17/36位)



高濱邦晃 日本食研  
2:04:28 / 59位 (2006成績 : 25/40位)



杉本宏樹 チームテイケイ  
DNF (2006成績 : 29/40位)

## 2007 Ishigaki BG Triathlon World Cup 男子公式リザルト(TOP20+日本人選手成績)

カートニー・アトキンソン(オーストラリア)が、ワールドカップ石垣島大会3連覇。

腰に故障を抱えながらも田山寛豪(チームテイケイ)が日本人最高位の12位でフィニッシュ。

順位	No.	氏名	所属/登録	年齢	総合記録	スイム	順位	バイク	順位	スプリット	通過	ラン	順位	タイム差
1	4	カートニー・アトキンソン	オーストラリア	27	1:53:27	0:17:10	3	1:03:30	1	1:20:40	1	0:32:47	12	0:00:46
2	3	ベバン・ドカティ	ニュージーランド	29	1:54:13	0:17:31	16	1:04:37	10	1:22:08	10	0:32:05	4	0:00:46
3	2	クリス・ゲメル	ニュージーランド	29	1:54:26	0:17:42	25	1:04:19	5	1:22:01	5	0:32:25	6	0:00:59
4	7	シェーン・リード	ニュージーランド	33	1:54:31	0:17:35	20	1:04:31	6	1:22:06	8	0:32:25	5	0:01:04
5	21	レイナウド・コウッチ	ブラジル	21	1:54:34	0:17:42	26	1:04:18	4	1:22:00	4	0:32:34	8	0:01:07
6	41	マルコ・アルベルト	エストニア	27	1:54:40	0:17:08	2	1:03:32	2	1:20:40	2	0:34:00	38	0:01:13
7	77	クレイグ・ウォルトン	オーストラリア	32	1:54:46	0:17:07	1	1:03:38	3	1:20:45	3	0:34:01	39	0:01:19
8	17	サイモン・ウィットフィールド	カナダ	31	1:55:09	0:17:23	10	1:04:45	14	1:22:08	12	0:33:01	16	0:01:42
9	46	ブレント・マクマホン	カナダ	26	1:55:18	0:17:34	19	1:04:33	7	1:22:07	9	0:33:11	18	0:01:51
10	19	ジャロッド・シューメーカー	アメリカ	25	1:55:28	0:17:51	35	1:06:22	45	1:24:13	50	0:31:15	1	0:02:01
11	15	セドリック・フルトン	フランス	33	1:55:31	0:18:08	58	1:05:57	24	1:24:05	24	0:31:26	2	0:02:04
12	29	田山 寛豪	チームテイケイ	25	1:55:34	0:17:21	8	1:04:49	16	1:22:10	17	0:33:24	23	0:02:07
13	38	セバスチャン・ガコン	スイス	28	1:55:36	0:17:26	11	1:04:42	12	1:22:08	13	0:33:28	27	0:02:09
14	11	山本 良介	トヨタ車体	27	1:55:39	0:17:30	14	1:04:40	11	1:22:10	16	0:33:29	29	0:02:12
15	14	マット・ホッパー	オーストラリア	29	1:55:45	0:17:27	13	1:04:34	9	1:22:01	6	0:33:44	32	0:02:18
16	57	シルバン・スドリ	フランス	25	1:55:57	0:17:27	12	1:04:42	13	1:22:09	15	0:33:48	34	0:02:30
17	28	カイル・ジョーンズ	カナダ	25	1:56:10	0:17:57	44	1:06:08	31	1:24:05	25	0:32:05	3	0:02:43
18	39	チャバ・クツール	ハンガリー	31	1:56:16	0:17:18	7	1:04:45	15	1:22:03	7	0:34:13	41	0:02:49
19	12	コリン・ジェンキンス	カナダ	19	1:56:23	0:17:11	4	1:04:57	18	1:22:08	11	0:34:15	42	0:02:56
20	24	ジョー・アンフェナー	アメリカ	38	1:56:30	0:17:13	5	1:04:56	17	1:22:09	14	0:34:21	44	0:03:03
36	54	西内 洋行	西京味噌	31	1:57:39	0:17:30	15	1:06:40	57	1:24:10	41	0:33:29	30	0:04:12
41	80	福井 英郎	トヨタ車体	29	1:58:06	0:17:44	28	1:06:28	49	1:24:12	49	0:33:54	37	0:04:39
45	62	細田 雄一	ウイダー	22	1:58:54	0:18:37	72	1:06:30	51	1:25:07	63	0:33:47	33	0:05:27
57	49	山本 淳一	K's-Y・グリーンタワー・稲毛インター	33	2:00:50	0:17:51	33	1:06:19	42	1:24:10	40	0:36:40	58	0:07:23
59	64	高濱 邦晃	日本食研	28	2:04:28	0:18:15	68	1:11:12	64	1:29:27	64	0:35:01	50	0:11:01
DNF	70	杉本 宏樹	チームテイケイ	25	0:18:06	56								



※男子公式リザルトの詳細はJTU公式WEBサイトでご覧いただけます。 [http://www.jtu.or.jp/news/2007/pdf/Ishigaki\\_Results\\_male.pdf](http://www.jtu.or.jp/news/2007/pdf/Ishigaki_Results_male.pdf)

## 2007 Ishigaki BG Triathlon World Cup 女子公式リザルト(TOP20+日本人選手成績)

ワールドカップ通算14勝目、好調バネッサ・フェルナンデス(ポルトガル)が優勝。  
日本女子はランで猛追、ベテラン庭田清美(アシックス・ザバス)が14位に。

順位	No.	氏名	所属/登録	年齢	総合記録	スイム	順位	バイク	順位	スプリット	通過	ラン	順位	タイム差
1	3	バネッサ・フェルナンデス	ポルトガル	21	2:04:16	0:18:21	7	1:11:18	15	1:29:39	14	0:34:37	1	
2	1	エマ・スノーシル	オーストラリア	25	2:04:34	0:18:40	18	1:10:55	6	1:29:35	6	0:34:59	2	0.00021
3	4	デビー・ターナー	ニュージーランド	24	2:04:51	0:18:41	20	1:10:54	5	1:29:35	5	0:35:16	3	0.00041
4	15	サマンサ・ワリナー	ニュージーランド	35	2:05:51	0:18:50	33	1:10:49	1	1:29:39	11	0:36:12	6	0.0011
5	22	エマ・モファット	オーストラリア	25	2:06:01	0:18:23	8	1:11:13	12	1:29:36	9	0:36:25	7	0.00122
6	12	ニコラ・スピリグ	スイス	25	2:06:05	0:18:27	15	1:11:09	9	1:29:36	8	0:36:29	8	0.00126
7	5	アンドレア・ヒューイット	ニュージーランド	25	2:06:22	0:18:27	14	1:11:08	8	1:29:35	7	0:36:47	12	0.00146
8	2	エリン・デンシャム	オーストラリア	21	2:06:46	0:19:14	49	1:11:57	27	1:31:11	21	0:35:35	4	0.00174
9	7	アナベル・ラックスフォード	オーストラリア	25	2:06:51	0:18:14	6	1:11:15	14	1:29:29	1	0:37:22	16	0.00179
10	3	ワン・ホンニ	中国	25	2:06:55	0:18:49	31	1:10:51	3	1:29:40	16	0:37:15	14	0.00184
11	46	ジル・サページ	カナダ	33	2:06:58	0:17:54	5	1:11:45	19	1:29:39	15	0:37:19	15	0.00188
12	10	クリステテン・スイートランド	カナダ	18	2:07:11	0:18:41	19	1:10:53	4	1:29:34	2	0:37:37	21	0.00203
13	20	マガリ・メスマー	スイス	35	2:07:20	0:18:27	16	1:11:10	11	1:29:37	10	0:37:43	23	0.00213
14	6	庭田清美	アシックス・ザバス	36	2:07:24	0:18:56	37	1:12:21	35	1:31:17	27	0:36:07	5	0.00218
15	21	ジェシカ・アリソン	フランス	29	2:07:38	0:18:26	10	1:11:14	13	1:29:40	17	0:37:58	25	0.00234
16	8	関根明子	NTT東日本・NTT西日本	28	2:07:48	0:19:34	59	1:11:41	17	1:31:15	24	0:36:33	10	0.00245
17	16	ナディア・コルタッサ	イタリア	29	2:07:49	0:19:25	51	1:11:55	25	1:31:20	36	0:36:29	9	0.00247
18	24	上田藍	シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター	23	2:07:55	0:19:12	47	1:12:10	32	1:31:22	40	0:36:33	11	0.00253
19	25	キャロル・ペオン	フランス	28	2:08:07	0:18:48	28	1:12:30	39	1:31:18	31	0:36:49	13	0.00267
20	27	ケイシー・トレンプレー	カナダ	24	2:08:14	0:18:24	9	1:11:10	10	1:29:34	3	0:38:40	29	0.00275
30	32	中西真知子	NTT東日本・NTT西日本	30	2:10:05	0:18:48	29	1:12:35	43	1:31:23	43	0:38:42	30	0.00404
31	40	古谷あかね	トヨタ車体	25	2:10:07	0:17:54	4	1:11:53	24	1:29:47	19	0:40:20	43	0.00406
34	42	高木美里	湘南ベルマーレ	28	2:10:34	0:19:10	46	1:12:06	30	1:31:16	26	0:39:18	33	0.00438
48	26	大松沙央里	トヨタ車体	25	2:13:48	0:19:38	62	1:14:44	59	1:34:22	59	0:39:26	36	0.00662
55	50	田中敬子	NTT東日本・NTT西日本・スカイタワー58	22	2:16:07	0:19:06	43	1:12:12	33	1:31:18	29	0:44:49	58	0.00823

※女子公式リザルトの詳細はJTU公式WEBサイトでご覧いただけます。 [http://www.jtu.or.jp/news/2007/pdf/Ishigaki\\_Results\\_female.pdf](http://www.jtu.or.jp/news/2007/pdf/Ishigaki_Results_female.pdf)

Sun.15.April  
17:55

# ワールドカップ表彰式

登野城漁港



# Sun.15.April

## レース終了後風景

登野城漁港／選手ラウンジ・フィニッシュゲート付近



2007 Ishigaki BG Triathlon World Cup  
2007 Japan Cup series Round.1

# メディア掲載「新聞」①

地元紙をはじめ、多くの全国紙・スポーツ紙に石垣島大会の事前記事、結果記事が掲載されました。右記に掲載記事の一例をご紹介します。



## 日本勢は男女8人ずつエントリー 北京への戦い15日スタート

NTT TRIATHLON JAPAN CUP

いよいよ、「NTTトライアスロンジャパンカップ」シリーズの第1戦、ITUワールド杯石垣島大会が15日に開幕する。日本勢は、男女8人ずつのエリートがエントリー。来年の北京五輪を視野に入れ、国内代表争いにしのぎを削るエリートたちが、本拠地石垣島のスタート地点に立つ。

日本初のW杯経験者として今年も国際大会を走り抜けた石垣島大会の注目選手は、NTT日本選手団の代表として、北谷浩之、藤田浩之、清水浩之、石垣浩之、藤田浩之、石垣浩之、石垣浩之、石垣浩之。

女子エリート2人、男子エリート8人、女子エリート8人、男子エリート8人、女子エリート8人、男子エリート8人、女子エリート8人、男子エリート8人。

【開催日】4月15日(日) ▼女子エリート2人後1時スタート ▼男子エリート8人後3時45分スタート  
【会場】沖縄県石垣市(石垣市内、美野崎体育館付近)  
【競技距離】スイム1.5km、バイク40km、ラン10km  
【ライブ中継】J・T・Uホームページにてレースの模様を動画でネット配信。URLはwww.jtu.or.jp

2007年4月13日【サンケイスポーツ】

### W杯選手ら続々石垣入り

本大会に34カ国から約400人の選手が参加する。選手たちは14日午後、石垣市にあるホテルに到着し、大会の準備を進めている。

2007年4月10日【八重山毎日】

### 選手、健闘誓い合う

琉球新報 Ryukyu Shimpu (石垣) 2007.4.14

五大陸トライアスロン選手会が、石垣市にあるホテルに到着し、大会の準備を進めている。選手たちは、健闘を誓い合っている。

選手たちが大会の準備を進めている様子。選手たちは、健闘を誓い合っている。

2007年4月14日【琉球新報】

### 過去最多出場の大大会に

W杯には34カ国から約400人の選手が参加する。選手たちは14日午後、石垣市にあるホテルに到着し、大会の準備を進めている。

2007年4月10日【八重山毎日】

### トライアスロン会場を清掃

家庭婦人バレー連盟や石中15期生が、大会会場を清掃している様子。

2007年4月12日【八重山毎日】

### 石垣島大会前日 地域清掃

大会前日、地域清掃が行われ、会場周辺の清掃が完了した。

2007年4月13日【沖縄タイムス】

2007 Ishigaki BG Triathlon World Cup  
2007 Japan Cup series Round.1

## メディア掲載「新聞」②

地元紙をはじめ、多くの全国紙・スポーツ紙に石垣島大会の事前記事、結果記事が掲載されました。右記に掲載記事の一例をご紹介します。



2007年4月14日【八重山毎日新聞】



2007年4月14日【琉球新報】



2007年4月14日【八重山毎日新聞】



2007年4月15日【琉球新報】



2007年4月15日【八重山毎日新聞】



2007年4月15日【八重山毎日新聞】



2007 Ishigaki BG Triathlon World Cup  
2007 Japan Cup series Round.1

# メディア掲載「新聞」③

地元紙をはじめ、多くの全国紙・スポーツ紙に  
石垣島大会の事前記事、結果記事が掲載されました。  
右記に掲載記事の一例をご紹介します。

**NIT TRIATHLON JAPAN CUP**  
石垣島大会の結果、昨年の覇者である山田浩二選手が、今年も優勝を飾った。男子の部では、山田選手が、昨年の覇者である山田浩二選手が、今年も優勝を飾った。男子の部では、山田選手が、昨年の覇者である山田浩二選手が、今年も優勝を飾った。

2007年4月16日【日刊スポーツ】

2007年4月16日  
【朝日新聞】

2007年4月16日  
【東京新聞】

2007年4月16日  
【中日新聞】

沿道の市民、感動共有  
愛  
秋  
父娘、恋人で三人四脚

2007年4月16日【琉球新報】

2007年4月16日  
【琉球新報】

**好家庭14位に終わる**  
NTT TRIATHLON JAPAN CUP  
山田浩二選手が優勝  
男子の部では、山田浩二選手が、昨年の覇者である山田浩二選手が、今年も優勝を飾った。男子の部では、山田浩二選手が、昨年の覇者である山田浩二選手が、今年も優勝を飾った。

2007年4月16日【日刊スポーツ】



2007 Ishigaki BG Triathlon World Cup  
2007 Japan Cup series Round.1

# メディア掲載「新聞」④

地元紙をはじめ、多くの全国紙・スポーツ紙に石垣島大会の事前記事、結果記事が掲載されました。右記に掲載記事の一例をご紹介します。



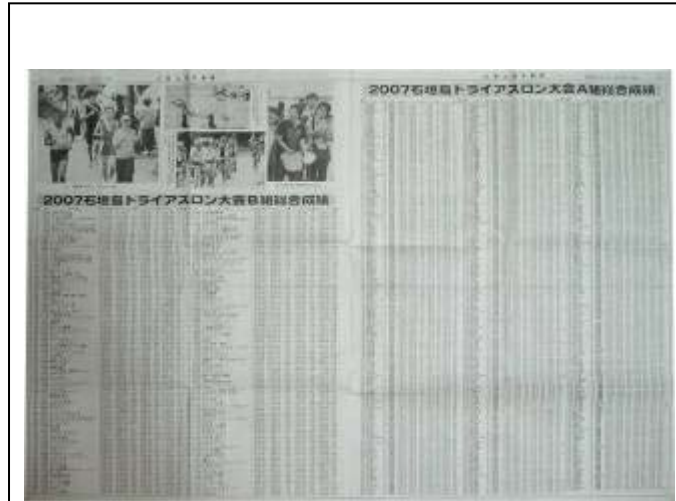
2007年4月16日【琉球新報】



2007年4月16日  
【琉球新報】



2007年4月16日  
【八重山毎日】



2007年4月17日  
【八重山毎日】

2007 Ishigaki BG Triathlon World Cup  
2007 Japan Cup series Round.1

# メディア掲載 「テレビ」

昨シーズンに引き続き、  
人気ニュース番組で「ワールドカップ石垣島」の大会結果が  
報道されました。



**g** Ishigaki  
triathlon  
World Cup

## ニュース報道

### 日本テレビ「日テレNEWS24」



出稿日  
2007年04月15日 日曜日

出稿時間  
04:11~04:55 Time 0:00:37

内容  
トライアスロン・ワールドカップ石垣島大会結果

### フジテレビ「すぽると！」



出稿日  
2007年04月15日 日曜日

出稿時間  
25:30~25:55 Time 0:00:13

内容  
ワールドカップ石垣島大会  
◇優勝・Vフェルナンデス、2位・Eスノーシル、  
3位・Dターナー。

## 大会番組

沖縄テレビ放送  
「2007ITUトライアスロン・  
ワールドカップ石垣島大会」

**04.29 SUN**  
16:05~17:25

沖縄テレビ放送  
「2007石垣島  
トライアスロン大会」

**05.12 SAT**  
14:00~14:30

NHK-BS  
「  
」

海外配信  
「  
」

海外配信数:  
ITU/BBCニュース他10億世帯  
へ配信(160カ国)

※国際トライアスロン連合(ITU)動画配信システム「Tricast」によるインターネット配信については、次頁をご覧ください。

2007 Ishigaki BG Triathlon World Cup  
2007 Japan Cup series Round.1

# WEB展開 No.1



特別協賛社であるNTT西日本のブースでは、同社の「光」技術を使用して、タイムレコードのライブ速報、JTUホームページの閲覧など、インターネットを利用した情報提供を行いました。



## ITU WEB

ITU WEBサイト「Tricast」によって、石垣に来られなかった方も、全世界から石垣大会の観戦が可能に。

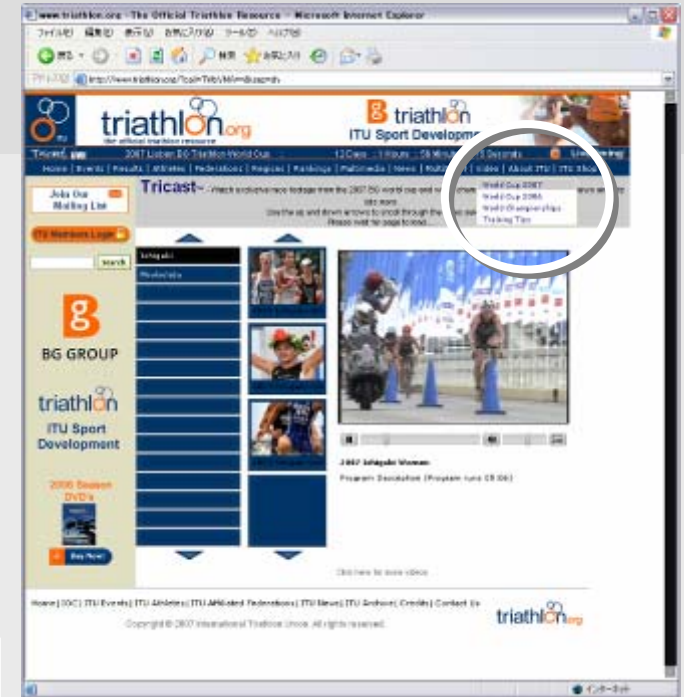
ワールドカップ石垣島の大会模様は、下記よりご覧いただけます。

<http://www.triathlon.org/?call=TWpVMA==&keep=sh>

上記URLまたは「ITU」WEBサイトのトップページより、「VIDEO」→「Worldcup2007」より「Ishigaki」をクリックしてください。



2006年1億4400万アクセス/2007年4月現在8600万アクセス

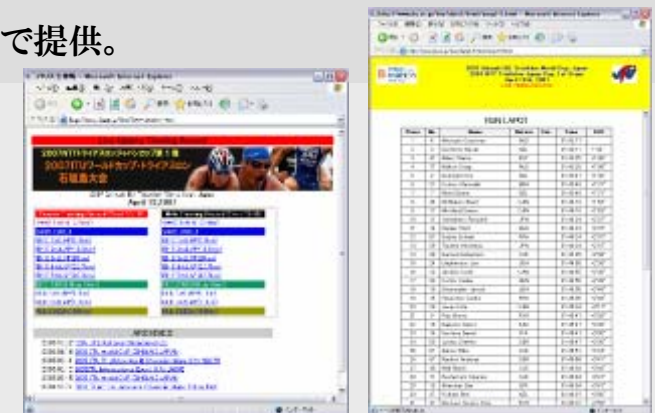


## JTU WEB

JTU WEBサイトで、タイムレコードをリアルタイムで提供。

JTUホームページでは、選手そして多くのファンのために、テキスト形式によるタイムレコードをリアルタイムで提供。離れていても、気になる選手の順位がひと目でわかります。

<http://www.jtu.or.jp/live/live-timing.html>



2007 Ishigaki BG Triathlon World Cup  
2007 Japan Cup series Round.1

WEB展開 No.2



JTU WEB

JTU Web Magazineでは、  
大会専用ページを設置し、充実した情報を提供。

大会概要からリザルト、フォトギャラリーにいたるまで、  
ワールドカップ石垣島に関するさまざまな情報を提供しています。



<http://www.jtu.or.jp/race/japancup/2007/07ishigaki.html>

Ishigaki WEB

2007石垣島トライアスロン大会  
公式サイト

エイジのリザルト情報やフォトサイトがご利用いただけます。

<http://ishigakijima-triathlon.jp/>



NTT 西日本 WEB

『トライアスロンへのスポンサー活動』  
特別協賛/オフィシャルトップスポンサー NTT西日本

トライアスロンのスポンサー活動や協賛選手、ジャパンカップシリー  
ズ情報などがご覧いただけます。

NTT西日本「トライアスロンへのスポンサー活動」トップページ  
<http://www.ntt-west.co.jp/event/tri/index.html>

NTT西日本トップページ  
<http://www.ntt-west.co.jp/>



2007 Ishigaki BG Triathlon World Cup  
2007 Japan Cup series Round.1

**WEB展開 No.3**



**JTU Official Photo Service**

JTUオフィシャルフォトサービスで、  
石垣島大会の思い出を

石垣島の魅力あふれる舞台を背景に  
プロカメラマンによって撮影された写真を購入できます。



[http://jtu.allsports.jp/event\\_list.php?class=tri](http://jtu.allsports.jp/event_list.php?class=tri)

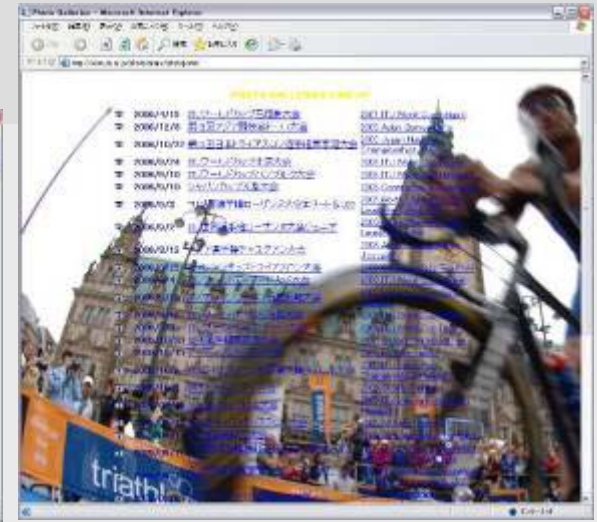
**JTU Official Photo Galleries**

**2007ワールドカップ石垣島大会  
オフィシャルフォトギャラリー**

トップアスリートが活躍するNTTジャパン  
カップシリーズ、ワールドカップ、世界  
選手権等の大会模様をご覧ください。



<http://www.jtu.or.jp/photolibrary/photop.html>



**NTT 東日本 WEB**

**『NTTトライアスロンジャパンカップ大会』  
オフィシャルトップスポンサー NTT東日本**

NTT東日本が取り組む「全社的プログラム」におけるスポーツ活動で  
トライアスロンが紹介されています。

NTT東日本「全社的プログラム」紹介ページ  
[http://www.ntt-east.co.jp/philan/company/03\\_sports.html](http://www.ntt-east.co.jp/philan/company/03_sports.html)

NTT東日本トップページ  
<http://www.ntt-east.co.jp/>



2007 Ishigaki BG Triathlon World Cup  
2007 Japan Cup series Round.1

# ツール紹介

2007.04.13 Sat  
16:00~17:00 日本ナショナルチーム記者会見  
大演記念館 2F



2007 JITU オフィシャルポスター



2007石垣島トライアスロン大会PRポスター



スタッフTシャツ



石垣島大会オリジナル巾着



2007石垣島トライアスロン大会総合パンフレット

2007 Ishigaki BG Triathlon World Cup  
2007 Japan Cup series Round.1

# JTU Magazine

「JTU Magazine」は、  
2007ジャパンカップシリーズのみどころ、注目選手、昨年末に  
開催されたアジア大会の特集記事など、日本ナショナルチーム  
をはじめとするトライアスロンの魅力がたくさん詰まったJTUの  
機関誌です。

発行元：社団法人日本トライアスロン連合  
発行日：2007.04.12



**Ishigaki triathlon**  
World Cup

JTU Magazine 2007 Vol.1



## JTU Magazine 媒体概要

発刊  
装丁  
文字組み  
ページ数  
レイアウト  
発行部数  
配布方法

年4回  
左開きA4版/レターサイズ  
基本横組み  
68ページ

20字詰め×50行×3段  
30,000部

1. JTU登録会員全員に無料配布(約2万会員)
2. トライアスロンおよびスポーツ業界への配布
3. 公式大会・会場での配布(無料)



2006年末に開催されたアジア大会の特集記事



「2007注目選手」を読めば、2007ジャパンカップシリーズが一層楽しめる。



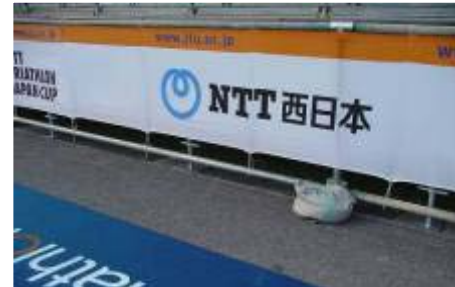
2007 Ishigaki BG Triathlon World Cup  
2007 Japan Cup series Round.1

# 沿道をにぎわす応援ツール



2007 Ishigaki BG Triathlon World Cup  
2007 Japan Cup series Round.1

# スポンサーバナー NO.1



2007 Ishigaki BG Triathlon World Cup  
2007 Japan Cup series Round.1

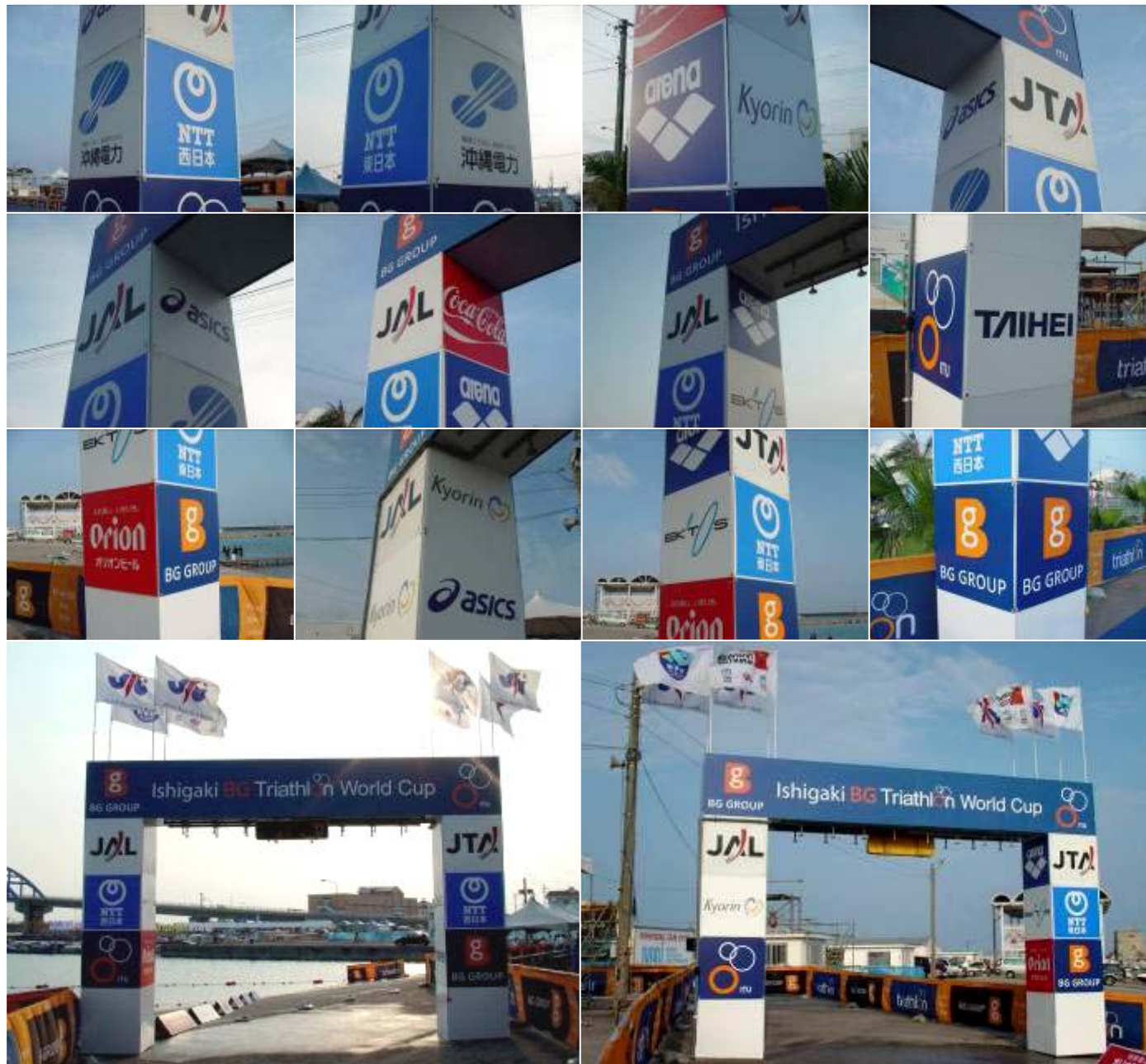
# スポンサーバナー NO.2



2007 Ishigaki BG Triathlon World Cup  
2007 Japan Cup series Round.1

# スポンサーアドボード

Size : W985xH945



2007 Ishigaki BG Triathlon World Cup  
2007 Japan Cup series Round.1

# スポンサーアドボード

Size : W1800xH45



2007 Ishigaki BG Triathlon World Cup  
2007 Japan Cup series Round.1

# スポンサーのぼり NO.1



2007 Ishigaki BG Triathlon World Cup  
2007 Japan Cup series Round.1

# スポンサーのぼり NO.2



# 2007第2四半期 日本代表ナショナルチーム

認定期間:2007年3月1日～5月31日 3ヶ月間

## 庭田 清美

Kiyomi Niwata

強化A指定:兼ナショナルチーム指定(A-2)  
所属:アシックス・ザバス



日本人初のワールドカップの表彰台2位を経験した1997ITUトライアスロン・ワールドカップ蒲郡大会から10年経た現在も、庭田は深化し続けている。オーストラリア・ゴールドコーストを拠点に日々厳しいトレーニングを積みながらも、トライアスロンを心から楽しむことを忘れないその姿からは、まだまだ多くの可能性が感じられる。「シドニー、アテネに続き2008年の北京オリンピックへの出場、さらには日本人初となるメダル獲得」。それを庭田が成し遂げてくれることを、期待せずにはいられない。

## 上田 藍

Ai Ueda

強化A指定:兼ナショナルチーム指定(A-1)  
所属:シャクリー・グリーンタワー・稲毛インター



U23で2位となった2004年アジア選手権から2年、2006年はどう選手権のエリートで優勝を果たした。いまや誰もが認めるトップ選手のひとりとして成長したが、その影には人一倍の努力があったことはいうまでもない。さらに2006年はレース場以外でもメディアから注目を集め、テレビ・ラジオにも多数出演、応援の声も増えたことで喜び以上にプレッシャーも感じているはず。しかし、上田はそれをも力に代えて北京へ挑戦しようとしている。本来の実力を出し切ることができれば、北京のメダル獲得も夢ではない。

## 田山 寛豪

Hirokatsu Tayama

強化A指定:兼ナショナルチーム指定(A-2)  
所属:チームテイケイ



日本選手男子最高位となる13位に入った2004年のアテネ・オリンピック。その後のレースも安定した結果を残し、いま現在、日本男子選手のなかでは一人飛び抜けた「最も北京オリンピックの表彰台に近い存在」といっていいだろう。しかし、そんな田山でも常に海外の大会で好成績を残すことは難しい。昨年のITUトライアスロン・ワールドカップマドリッド大会で思うような力を出せず、レース後は「今後の課題はバイク」だと言い切った。その努力の結果がもうすぐ証明される。自身の弱点を克服し、今年は田山が世界を驚かせる。

## 中西 真知子

Machiko Nakanishi

強化A指定:兼ナショナルチーム指定(A-3)  
所属:NTT東日本・NTT西日本



## Triathlon Japan National Team

〔日本ナショナルチーム制度の目的〕

第29回オリンピック競技北京大会で実施されるトライアスロン競技の日本代表として参加可能で、かつメダル獲得を狙える“勝てる”選手を強化本部が推薦し、「ナショナルチーム選手」として本会が認定し、その自覚を促すとともに効果的な強化活動及び広報活動の展開を図ることを目的とする。

2007年第二四半期メンバー  
男子2名、女子7名 計9名

## 関根 明子

Akiko Sekine

強化A指定:兼ナショナルチーム指定(A-3)  
所属:NTT東日本・NTT西日本



## 高木 美里

Misato Takagi

強化A指定:兼ナショナルチーム指定(A-3)  
所属:湘南ベルマーレスポーツクラブ



## 古谷 あかね

Akane Furutani

強化A指定:兼ナショナルチーム指定(A-3)  
所属:トヨタ車体



## 忽那 静香

Shizuka Kutsuna

強化A指定:兼ナショナルチーム指定(A-3)  
所属:トーシン 日東紅茶 TeamKen's



## 山本 良介

Ryosuke Yamamoto

強化A指定:兼ナショナルチーム指定(A-3)  
所属:トヨタ車体





# 2007 NTTジャパンカップシリーズ開催スケジュール

ジャパンカップシリーズ最終戦、そして日本一を決める戦いは、10月東京お台場で開催！

4月15日(日)  
ITUワールドカップ石垣島大会

5月20日(日)  
ITUコンチネンタルカップ天草大会/ アジア選手権ジュニア日本代表選考会

6月17日(日)  
JTUSーパースプリント選手権酒田大会

6月24日(日)  
ITUコンチネンタルカップ蒲郡大会

7月1日(日)  
ITUコンチネンタルカップ七ヶ浜大会

7月8日(日)  
日本スプリント選手権幕張大会

7月15日(日)  
JTUSーパースプリント選手権小名浜港大会

8月5日(日)  
第9回日本ジュニア選手権長良川大会

9月30日(日)  
村上・笹川流れ国際大会

9月30日(日)  
スーパースプリント選手権銚子大会

10月21日(日)  
第13回日本トライアスロン選手権東京港大会



# 2007 ワールドカップ・世界選手権 開催スケジュール

北京五輪を翌年に控え、世界中でヒートアップ！ 世界最高峰のレースは8月ドイツ・ハンブルグで開催！！

2007 Mooloolaba BG Triathlon World Cup  
Mooloolaba Australia March 25, 2007

2007 Ishigaki BG Triathlon World Cup  
Ishigaki Japan April 15, 2007

2007 Lisbon BG Triathlon World Cup  
Lisbon Portugal May 6, 2007

2007 Richards Bay BG Triathlon World Cup  
Richards Bay South Africa May 13, 2007

2007 Madrid BG Triathlon World Cup  
Madrid Spain June 3, 2007

2007 Vancouver BG Triathlon World Cup  
Vancouver Canada June 10, 2007

2007 Hy-Vee BG Triathlon World Cup  
Des Moines United States June 17, 2007

2007 Edmonton BG Triathlon World Cup  
Edmonton Canada June 24, 2007

2007 Kitzbuhel BG Triathlon World Cup  
Kitzbuhel Austria July 21, 2007

2007 Salford BG Triathlon World Cup  
Salford Great Britain July 29, 2007

2007 Tiszaujvaros BG Triathlon World Cup  
Tiszaujvaros Hungary August 12, 2007

2007 Beijing BG Triathlon World Cup  
Beijing China September 16, 2007

2007 Belo Horizonte BG Triathlon World Cup  
Belo Horizonte Brazil October 20, 2007

2007 Cancun BG Triathlon World Cup  
Cancun Mexico November 3, 2007

2007 Eilat BG Triathlon World Cup  
Eilat Israel December 1, 2007

2007 Aqaba BG Triathlon World Cup  
Aqaba Jordan December 7, 2007

2007 Hamburg BG Triathlon World Championships  
Hamburg Germany August 30, 2007



# 2007年 オフィシャルスポンサー紹介

JTU公式大会、日本代表選手の強化、次世代選手の育成、トライアスロンの普及など、トライアスロンの発展を大きく支えてくれるスポンサー企業です。



## Official Top Sponsors



## Official Sponsors



## Official Partners



# 北京オリンピックに向け、新たなスタートを切る

来年北京オリンピックに挑むトライアスロン日本代表ナショナルチームと多くのトライアスリートへ、引き続き、皆さまのあたたかいご声援をお願い申し上げます。

## 北京オリンピック日本代表選手選考基準 ※男女各3名まで

- 1) 2008年 ASTCアジア選手権(開催地未定)1位(ITU基準)
- 2) 2008年 ITU世界選手権バンクーバー大会1~3位(ITU基準)
- 3) 2007年 ITU世界選手権ハンブルグ大1~3位 **2007年8月30日開催**
- 4) 2008年 ITU世界選手権バンクーバー大会4~8位(上位1名)
- 5) 北京オリンピックランキング(最終)1~8位(上位1名)
- 6) 強化本部推薦

## 選考対象大会・ランキング(順不同)

- ◇2007年 ITU ワールドカップ北京大会
- ◇2008年 ITU ワールドカップ石垣島大会
- ◇2008年 ITU 世界選手権バンクーバー大会9位以降
- ◇北京オリンピックランキング(最終)9位以降



社団法人日本トライアスロン連合

<http://www.jtu.or.jp/>

メールマガジンのお申し込み、お問い合わせは右記までご連絡ください。 Email: [jtuoffice@jtu.or.jp](mailto:jtuoffice@jtu.or.jp)